



# あい

岩出市立山崎小学校  
令和7年3月4日  
No. 22  
文責：柏木



## 学校評価結果の報告について

「学校評価」とは、学校教育法第42条の「教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずることにより、その教育水準の向上に努めなければならない。」という規定に基づき、全ての学校で実施されているものです。

評価となるアンケートは、学校は全教員を対象に、保護者は今年度の愛育会本部役員さんと学年委員さんを対象（そのうち回答のあったのは45名）に実施しました。また、全校児童にも実施しています。

アンケートは、「4：できている 3：ほぼできている 2：あまりできていない 1：できていない 0：わからない」とし、集計表は、その平均値を示しています。（「0：わからない」は集計から除いていますので、最大値4.00 最小値1.00となります。）

学校・保護者アンケート		学校 平均点	保護者 平均点
番号	評価項目		
1	学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	3.42	3.34
2	学校は、児童や地域の実態をふまえた特色ある取組を進めている。	3.08	2.97
3	学校は、開かれた学校づくりに努めている。	3.58	3.41
4	学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	3.58	3.23
5	学校は、心豊かでたくましい子どもを育てている。	3.22	3.23
6	学校は、児童の安全についてよく把握し、指導している。	3.53	3.21
7	学校は、人権を大切にする意識を育てている。	3.72	3.39
8	学校は、生命を大切にする心や態度を育てている。	3.44	3.43
9	学校は、社会のルールを守る心や態度を育てている。	3.44	3.07
10	学校は、子どもの学力向上に努めている。	3.67	3.12
11	学校は、学校の様子を保護者や地域によく伝えている。	3.61	3.18
12	学校は、感染対策によく取り組んでいる。	3.25	3.27
13	子どもは、授業が楽しく分かりやすいと言っている。	3.09	3.29
14	子どもは、自分の学級は楽しいと言っている。	3.23	3.61
15	子どもは、進んでいさつがでている。	2.69	3.02
16	教師は、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。	3.35	3.39
17	教師は、子どものことについての相談に適切に応じている。	3.57	3.51
18	教師は、子どもの間違った言動に温かく・厳しく指導している。	3.46	3.40
19	教師は、子どもをよく理解している。	3.33	3.44

## 令和6年度 児童用学校生活アンケート

		R6	R5
1	授業は、楽しく分かりやすい。	3.55	3.40
2	授業では、話し合う活動がよく行われている。	3.54	3.48
3	授業をはじめに受けている。	3.34	3.30
4	学校は、楽しい。	3.67	3.61
5	進んでいさつしている。	3.29	3.25
6	ろうかは、右側を歩いている。	2.93	2.96
7	係活動やそうじは、はじめに行っている。	3.60	3.54
8	進んで運動をしている。	3.42	3.32
9	学校行事が楽しみだ。	3.70	3.65
10	毎日、朝ごはんを食べている。	3.65	3.66
11	感染予防（インフルエンザ、新型コロナ等）に努めている。	3.32	3.24
12	先生は、相談にのってくれる。	3.68	3.61
13	先生は、自分がまちがったことをしたり言ったりしたとき、あたかく・きびしく注意してくれる。	3.76	3.70
14	先生は、自分のことをよくわかってくれている。	3.56	3.49
	平均	3.50	3.44

### アンケート結果から見えてきた成果や課題等

#### ※児童アンケートから

- アンケート全般、概ね良好な回答結果となりました。昨年度同様、⑬「先生は、自分がまちがったことをしたり言ったりしたとき、あたかく、厳しく注意してくれる。」が最も高く、⑫⑭も含め、子どもたちと先生との良好な関係性が見受けられうれしいです。
- ④⑨の学校へ行くことを楽しいと感じる児童が多く、安心しました。
- ②から学校の研究が「対話的な学習＋人権＝全員参加型の授業」と設定しており、本校の授業スタイルが定着し、実感を伴ったものとなっています。
- ⑥の廊下の右側通行や進んで挨拶などもっと出来るようにしていきましょう。
- ⑩の毎日朝ごはんを食べている。は全員ができているになるよう協力お願いします。

#### ※保護者・学校アンケートから

- 保護者・学校とも、昨年度に引き続き概ね良好な回答結果となりました。保護者のポイントが最も高かった項目は⑭「子どもは、自分の学級が楽しいと言っている。」でした。児童アンケートも同様で、引き続き楽しい学校を目指します。
- 保護者のポイントが最も低かった項目は②「児童や地域の実態をふまえた特色ある取組を進めている」でした。山崎小学校と言えば、「〇〇の学校」と言えるような取り組みを発信できればと思っています。学校としては、⑦⑧など2年間の人権教育の研究指定【全員参加型の授業】に取り組んできました。
- 学校と保護者のポイント差が最も大きかったのは、今年も⑮「進んでいさつする」の項目です。2学期から、児童会役員の人が一緒に校門でいさつしてくれています。
- 保護者の記述で、髪の色やルールを守ることなど意見をいただいている。生活の決まりを守るようご協力お願いします。